

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する報告書

【 訓練期間 平成28年1月12日（火）

～平成28年1月22日（金） 】

平成28年3月

苫 小 牧 市

目 次

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）実績	1
米軍再編に係る各基地の訓練移転経過	2
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）経過	5
千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について （平成27年12月22日開催：米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会関係）	7
米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練計画概要について （平成28年1月5日開催：米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会関係）	12
訓練計画概要地域説明会の開催結果について	16
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する 米軍ブリーフィング・北海道防衛局による説明会関係	17
千歳基地への訓練移転実施内容（結果）について	30
訓練期間中の苦情・問い合わせ結果等について	31
訓練移転に伴う騒音測定結果について（平成28年1月実施）	32
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会（訓練検証）の結果	45
苫小牧市の検証結果について	49

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）実績

訓練月日		参加部隊	参加規模	演練項目	訓練空域	訓練回数	米軍人の外出
1	H20. 2. 25～H20. 2. 28	海兵第12飛行大隊に所属する 派遣海軍部隊（岩国）	タイプ I 訓練 F A-18×4機 人員 13名	戦闘機戦闘訓練等	三沢東方空域 秋田西方空域	2 回	なし
2	H20. 12. 8～H20. 12. 12	第18航空団（嘉手納）	タイプ I 訓練 F-15×5機 人員 72名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	5 回	あり
3	H21. 4. 20～H21. 4. 23	米海兵第12飛行大隊（岩国）	タイプ I 訓練 F A-18×5機 人員 32名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域	1 回	あり
4	H22. 11. 8～H22. 11. 19	第18航空団（嘉手納）	タイプ II 訓練 F-15×12機 人員 約170名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	9 回	あり
5	H24. 9. 5～H24. 9. 7	第12海兵航空群（岩国）	タイプ I 訓練 F A-18×4機 人員 約20名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	5 回	あり
6	H25. 7. 8～H25. 7. 12	第35戦闘航空団（三沢）	タイプ II 訓練 F-16×6機 人員 約80名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	8 回	あり
7	H28. 1. 12～H28. 1. 22	第12海兵航空群（岩国）	タイプ II 訓練 F A-18×5機 人員 約70名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	10 回	あり

◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度			H19.1.11通知、3月を目途とし回数 の明記はないが1回と思われる		
	築城	H19.3.5(月)～8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議	
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度			H19.1.31通知		
	小松	H19.5.16(水)～23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。
	築城	H19.6.18(月)～22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無	
	三沢	H19.7.16(月)～21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない
	新田原	H19.9.3(月)～5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百里	H19.10.15(月)～19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小松	H19.11.5(月)～16(金)	F15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	百里	H20.1.15(火)～18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無	
	新田原	H20.2.12(火)～15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無	
	千歳	H20.2.25(月)～28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 Ⅱ:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣		
20	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 併せて10回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H20.6.20通知		
	三沢	H20.7.23(水)～30(水)	F15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。
	新田原	H20.9.2(火)～4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小松	H20.12.1(月)～5(金)	F16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無	
	千歳	H20.12.8(月)～12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 Ⅱ:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H21.1.28通知		
	千歳	H21.4.20(月)～23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
	築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 Ⅱ:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : タイプⅠ・Ⅱあわせて15回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H22.1.29通知		
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 Ⅱ:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計 画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4通知	
	築 城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三 沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	百 里	H24.2.13(月)～2.24(金)	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩 国	無		
計	千 歳:0回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:1回 百 里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I :0回 II:2回 グアム:3回	三 沢:1回 岩 国:3回 嘉手納:1回	派遣無し			
24	計 画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22通知	
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千 歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩 国	2名派遣		
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩 国	無		
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H25.1.29(火)～2.15(金)	F15×12機 約260人	グアム	嘉手納	無		
計	千 歳:1回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I :1回 II:1回 グアム:5回	三 沢:1回 岩 国:5回 嘉手納:1回				
25	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27通知	
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩 国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千 歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三 沢	1名派遣		
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F15×18機 約420人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I :0回 II:3回 グアム:7回	三 沢:3回 岩 国:3回 嘉手納:4回				

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26. 3. 28通知	
	三 沢	H26. 6. 12(木)～6. 24(火)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26. 6. 19(木)～7. 10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 5(金)～9. 26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 15(月)～10. 7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26. 10. 18(土)～10. 31(金)	F15×12機 約200人	Ⅱ	嘉手納	無		
	小 松	H26. 11. 7(金)～11. 20(木)	F16×8機 約140人	Ⅱ	三沢	無		
	グアム	H26. 12. 3(水)～12. 19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 2(月)～2. 28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 9(月)～2. 28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27. 3. 9(月)～3. 21(土)	FA18×5機 約60人	Ⅱ	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		Ⅰ:0回 Ⅱ:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回				
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27. 3. 25通知	
	グアム	H27. 7. 13(月)～8. 7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 8. 17(月)～9. 4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27. 8. 21(金)～9. 3(木)	F15×12機 約190人	Ⅱ	嘉手納	無		
	百 里	H27. 9. 7(月)～9. 18(金)	FA-18×5機 約80人	Ⅱ	岩国	無		
	グアム	H27. 9. 11(金)～10. 8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27. 12. 1(火)～12. 18(金)	F-15×12機 約300人	Ⅱ	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27. 12. 2(水)～12. 18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27. 12. 8(火)～12. 11(金)	F-15×4機 約50人	Ⅰ	嘉手納	無		
	千 歳	H28. 1. 12(火)～1. 22(金)	FA-18×5機 約70人	Ⅱ	岩国	1名派遣		
	グアム	H28. 2. 1(月)～2. 28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28. 2. 7(日)～2. 28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
小 松	H28. 3. 7(月)～3. 18(金)	FA-18×6機 約70人	Ⅱ	岩国	無			
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		Ⅰ:1回 Ⅱ:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回				

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）経過

【 訓練期間：平成28年1月12日（火）～22日（金） 】

- H27. 12. 18(金) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催通知
- H27. 12. 22(火) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催（北海道防衛局）、概略通知が示される
- ・ 第21回苫小牧市在日米軍再編問題対策会議開催
 - ・ 市長記者会見（連絡協議会の開催結果〔概略通知〕について）
 - ・ 概略通知を市議会議員へ公表
 - ・ 概略通知をホームページへ掲載
 - ・ 市長記者会見等（訓練実施予定）をフェイスブックで周知
 - ・ 地域説明会日程をホームページへ掲載
 - ・ 地域説明会開催案内を配布（12月31日まで）
- H27. 12. 24(木) ・ 関係団体へ概略通知を示し、訓練移転への協力依頼（商工会議所、医師会、警察等）
- H27. 12. 25(金) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催通知
- H27. 12. 28(月) ・ 町内会連合会へ説明
- ・ 概略通知を市役所だよりへ掲載
- H28. 01. 04(月) ・ 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議専門部会開催（総合政策部、環境衛生部、危機管理室）
- ・ 地域説明会日程を市役所だよりへ掲載
- H28. 01. 05(火) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催（北海道防衛局）、詳細通知が示される
- ・ 市長記者会見（連絡協議会の開催結果〔詳細通知〕について）
 - ・ 詳細通知を市議会議員へ公表
 - ・ 詳細通知をホームページへ掲載
 - ・ 市長記者会見等（詳細情報）をフェイスブックで周知
 - ・ 関係団体へ詳細通知を示し、訓練移転への協力依頼（商工会議所、医師会、警察等）
 - ・ 北海道防衛局より、戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会開催案内
- H28. 01. 06(水) ・ 総合開発特別委員会開催
- ・ 苫小牧市航空機騒音対策協議会開催（リサイクルプラザ苫小牧）
- H28. 01. 07(木) ・ 植苗・美沢地区地域説明会（植苗ファミリーセンター）
- ・ 航空自衛隊千歳基地内に北海道防衛局訓練移転現地連絡本部設置
 - ・ 米軍の人員約10名千歳基地に到着（14:15到着、民航機）
- H28. 01. 08(金) ・ 沼ノ端地区地域説明会（沼ノ端総合福祉会館）
- ・ 詳細通知を市役所だよりへ掲載
 - ・ 米軍の人員約50名千歳基地に到着（13:13到着、米軍輸送機）
- H28. 01. 12(火) ・ 戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会開催
- ・ 訓練移転開始をフェイスブックで周知
 - ・ 市職員1名、航空自衛隊千歳基地内へ派遣（～22日）
 - ・ 臨時測定局、騒音測定開始（～22日）
 - ・ 米軍の戦闘機FA-18×4機・人員8名が千歳基地に到着（14:50着陸）
 - ・ 米軍の戦闘機FA-18×1機・人員2名が千歳基地に到着（16:22着陸）

- H28.01.13(水)
- ・ 訓練の詳細情報をホームページに掲載（～22日）
 - ・ 9:09～10:19 米軍FA-18×1機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 太平洋側で訓練
 - ・ 14:10～15:11 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 太平洋側で訓練
 - ・ 市長が臨時測定局を視察（沼ノ端南7号公園）
- H28.01.14(木)
- ・ 14:18～15:31 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
 - ・ 14:53～16:05 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
- H28.01.15(金)
- ・ 9:11～10:21 米軍FA-18×3機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
 - ・ 14:10～15:38 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
 - ・ 米軍輸送機が千歳基地に到着（12:13到着、物資搬送のため）
- H28.01.18(月)
- ・ 9:37～10:53 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 日本海側で訓練
- H28.01.19(火)
- ・ 米軍の戦闘機FA-18×1機が機体整備のため岩国飛行場へ帰還（14:44離陸）
- H28.01.20(水)
- ・ 9:11～10:48 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×6機 太平洋側で訓練
 - ・ 14:09～15:29 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機 太平洋側で訓練
 - ・ 米軍の戦闘機FA-18×1機が千歳基地に着陸（10:25着陸）
- H28.01.21(木)
- ・ 米軍輸送機が千歳基地に着陸（14:42着陸、物資搬送のため）
 - ・ 米軍輸送機が千歳基地を離陸（15:31離陸、物資搬送のため）
- H28.01.22(金)
- ・ 9:23～10:57 米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×4機 日本海側で訓練
 - ・ 米軍輸送機が千歳基地に着陸（14:12着陸、物資搬送のため）
 - ・ 米軍の戦闘機FA-18×3機・人員6名が岩国飛行場へ帰還（15:04離陸）
 - ・ 米軍輸送機が千歳基地を離陸（15:32離陸、物資搬送のため）
 - ・ 米軍の戦闘機FA-18×2機・人員4名が岩国飛行場へ帰還（19:33離陸）
 - ・ 市長記者会見（訓練移転終了について）
 - ・ 訓練移転終了をフェイスブックで周知
- H28.01.23(土)
- ・ 米軍輸送機が千歳基地に着陸（10:22着陸、米軍の人員輸送のため）
 - ・ 米軍輸送機が千歳基地を離陸（12:02離陸）
 - ・ 米軍人約60名が帰還
 - ・ 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部閉所（13:00閉所）
 - ・ 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部閉所をホームページへ掲載
- H28.01.25(月)
- ・ 関係団体へ訓練移転終了について報告（町内会連合会、商工会議所、医師会、警察等）
- H28.01.28(木)
- ・ 訓練移転終了を市役所だよりへ掲載
- H28.02.02(火)
- ・ 第22回苫小牧市在日米軍再編問題対策会議開催（訓練結果（中間）報告）
- H28.02.05(金)
- ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催（北海道防衛局）

平成27年12月22日

北海道防衛局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において1月中旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以上

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」 での要請事項及び回答

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

訓練の期日や参加部隊等の詳細は、改めて通知されるとのことだが、訓練の実施にあたっては、地元市民をはじめとする道民の不安や懸念を踏まえ、千歳市、苫小牧市及び北海道で構成する「連絡会議」として、次の6項目について要請する。

- ① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。
- ② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。
- ③ 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。
- ④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。
- ⑤ 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。
- ⑥ 説明会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

北海道の個別要請

在日米軍の基地問題が特に注目されていることに鑑み、速やかに情報提供を行い、基地周辺に限らず、道民が不安を抱えないようにしていただきたい。

千歳市の個別要請

- ① 今後の具体的な訓練計画の策定に当たっては、協定内容を遵守していただきたい。
- ② 市民の不安を払拭するためには、無事故が大前提となるので、訓練の安全確保とともに、騒音・治安対策に万全の体制を執っていただきたい。
- ③ 千歳市では、訓練に参加する米軍人が外出することを前提として、市内の飲食店等の関係者と情報の共有化を図り、共通の理解の下で緊急の連絡体制の確認のため、調整会議を開催している。これまでの調整会議開催の際には、北海道防衛局から職員を派遣してもらい説明していただいております。今回も担当職員の派遣について、特段の御配慮をお願いしたい。
- ④ 現地連絡本部に設置する市民からの問合せ電話については、前回と同様に固定電話を設置してもらいたい。

苫小牧市の個別要請

- ① これまでの協議経過を踏まえ、協定書及び協議・確認書を遵守すること。
- ② 現地説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会を開催するなど、丁寧な説明を行うこと。
- ③ 米軍人の外出時等の対応及び訓練に関する情報提供を速やかに行うこと。
- ④ 戦闘機や輸送機の事故が頻発しており、住民は安全面で非常に不安を抱えていることから、機体点検等を徹底し、安全確保に努めること。また、発生した事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。
- ⑤ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。
- ⑥ 米軍帰還の際も、深夜・早朝、土・日などに飛行することのないよう配慮すること。
- ⑦ これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。

回 答【北海道防衛局】

- 協定については、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。
- 千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行経路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。
- 本道滞在中における米軍人の規律の維持については、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、これまでと同様、当局からも米軍に申し入れを行います。
- 訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。
- 日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。
当局としては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。
- 関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。
- 連絡調整会議への出席については、参加する方向で検討させていただきます。
- 当局の現地連絡本部に設置する市民からの問合せ電話については、本日のご要望を踏まえ、設置する方向で検討してまいります。
- 現地説明会の実施については、本日のご要望及びこれまでの実績を踏まえ、しかるべく検討したいと考えております。また、米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学についてですが、米側へしかるべく伝えたいと考えております。
- 米軍人の外出時等における局の対応についてですが、これまでの実績を踏まえ、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

- 訓練終了後の「検証」につきましては、これまでの実績を踏まえ、適切に対応してまいりたいと考えております。
- 民間チャーター機の深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないように米側にも求めてまいりたいと考えております。
- 米軍再編にかかる訓練移転については、これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまでに41回実施しており、今回の千歳で42回目である。

この訓練移転に伴い、嘉手納飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと認識している。今後とも米側に対し、飛行場周辺の騒音軽減が図れるよう一層の協力を求めてまいるとともに、訓練移転を積み重ねるなど、可能な限り地元の負担軽減に努めていく考えである。

平成28年1月5日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は67回目（国内42回、グアム等25回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成28年1月12日（火）～1月22日（金）
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第12海兵航空群（岩国）
〔航空自衛隊〕
第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）、警戒航空隊（三沢）
- 使 用 基 地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 規 模：タイプII
〔米軍〕
F A - 1 8 × 5 機程度、人員70名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F - 1 5 × 4 機程度、E - 2 C × 1 機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

**「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」
での要請・質問事項及び回答**

**北海道防衛局より前回の協議会開催時（H27.12.22）に
検討事項としたものについての回答**

- 現地説明会の実施につきましては、先日の要望を踏まえ、1月12日（火）に実施することとしており、本日、実施のご案内を担当者からご連絡させていただきます。
- 米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学についてのご要望を米側へ伝え、現在、実施の方向で調整中のところです。引き続き、実施に向け米側と調整させていただきます。なお、細部調整が整い次第後連絡させていただきます。
- 千歳市「連絡調整会議」への局職員の出席につきましては、ご要望を踏まえ、出席させることとしております。
- 当局の現地連絡本部に設置する市民からの問合せ電話については、前回同様、固定電話を現地連絡本部に訓練期間中設置することとしております。

**北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する「米軍再編に係る
千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請**

先月22日の協議会の際にも、「連絡会議」として、協定の遵守など6項目、また、千歳市、苫小牧市から、それぞれ何点か要請し、貴局から回答をいただいております。

重ねてのお願いとなりますが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。

千歳市の個別要請及び質問事項

(個別要請)

12月22日の協議会において要請をさせていただいたが、再度、協定の順守とともに、「訓練全般にわたる安全の確保と、万が一にも事件・事故が発生しないよう米軍人の規律維持を図っていただきたいこと」を重ねて申し上げます。

(質問事項)

- ① 機材を輸送する輸送機の展開・撤収の日程はどのようなになるのか。
- ② 米軍関係者の宿泊場所及び、米兵の外出の可能性についても教えてもらいたい。

苫小牧市の個別要請及び質問事項

(個別要請)

12月22日開催の本連絡協議会におきまして、北海道・千歳市・苫小牧市で構成する連絡会議として、また苫小牧市といたしましても協定等の遵守のほか、機体点検の徹底など、訓練の安全管理及び米軍人の規律の維持について要請したところですが、市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いいたします。

(質問事項)

- ① 今回の訓練はタイプⅡということで、土日を挟む日程となり、米兵の外出・外泊が予想されますが、外出・外泊の対応について情報提供していただけなのか。
- ② 今回は冬期間の訓練となりましたが、過去に行われた12月、2月の訓練移転では、訓練出来なかった日が多かったことから、この厳冬期に計画通りの訓練が実施できるのか。

回 答【北海道防衛局】

- 協定の遵守、規律の維持、安全確保及び情報提供等のお話のありました「6項目」については、先月の連絡協議会においてもお答えさせていただきましたとおりです。

当局といたしましては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めていく考えであり、これまでと同様、周辺住民の安心安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。
- 輸送機の展開・撤収の日程については、戦闘機については1月12日に展開し、22日に撤収する予定であります。人員、機材等の輸送については、現時点では、訓練の前後を予定しており、到着並びに出発しました際には、お知らせいたします。
- 訓練期間中の米軍関係者の宿泊場所については、訓練にあわせて来道する在日米軍司令部（横田）の関係者（シビリアン）数名が千歳基地外に宿泊しますが、訓練に参加する岩国の部隊については、基地内に宿泊する予定と聞いています。また、宿泊先については、セキュリティに関する事柄でもあり、公表は差し控えさせていただきます。
- 米兵の外出の可能性については、米軍の指揮官の判断により決定されることとなりますが、過去の例からみて、外出があることが予想されます。
- 米兵の外出・外泊時の対応については、米軍人の案内（サポート）及び通訳の支援等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。
- 厳冬期における訓練の実施についてですが、今回はこれまでと同様に戦闘機による戦闘訓練等を行う予定であり、これまでの訓練と同様に厳冬期に限らず天候等により訓練が計画通りに実施できない場合も無いとは言えないが、これはやむを得ないものと考えています。

H28. 1. 7～1. 8 訓練計画概要地域説明会の開催結果について

1 会場別出席者数及び質問者数

	植苗・美沢地区	沼ノ端地区
日 時	H28. 1. 7 (木) 18 : 30～18 : 55	H28. 1. 8 (金) 18 : 30～19 : 05
会 場	植苗ファミリーセンター	沼ノ端総合福祉会館
出席者数	13人 (男10/女3)	13人 (男12/女1)
質問者数	2名	3名
記者数	2社2名 (道新・苫民)	2社2名 (道新・苫民)
議 員 (出席者数に含む)	なし	富岡議員、牧田議員

※勇払地区は町内会からの申出により説明会を開催しなかった

○合計 出席者数 26名 (男22人、女4人)
質問者数 5名

2 地域説明会における質問・意見等について

【寄せられた質問・意見等】

- 訓練移転の経過について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
- 騒音測定結果の周知方法について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
- 米兵の外出及び外泊について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
- 訓練移転のあり方(方針)について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件
- 訓練に参加する機種について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
- 沖縄負担軽減問題について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件

合 計 7件

**米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する
米軍ブリーフィング・北海道防衛局による説明会質疑応答**

●米軍ブリーフィング

【苫小牧市副市長 佐々木昭彦】

昨年10月にイギリスの空軍基地近くにおいて今回の訓練と同型機の墜落事故の情報があつた。

- ・この事故原因の把握、防止策ということについては把握しているのか。
- ・またこの事故を受けて、整備士、パイロットに対する教育、機体の点検等どのようなようになったか。

〈回答〉

- ・イギリスのレイクンヒースで発生したF A 1 8の事故に関しては、われわれも狭いコミュニティの中でやっているのだから、パイロットも知っているし、非常に残念に思っている。
- ・調査というのは継続中であるが、今回の事故を教訓にし、普段の安全に関するトレーニング、訓練に関しても、このような教訓を活かしながら、安全性に関するトレーニングというのを実施しているところである。
- ・航空機の部品に関しても、新しいものに差し替えたり、危険性のないものにできるような日々更新したり、整備をやっていく。

【北海道新聞】

- ・具体的な訓練の時間帯等は。

〈回答〉

- ・訓練の時間帯に関しては、非常に限られた時間の中で、訓練を行うこととなる。また、ご存知のとおり夜間の飛行、早朝の飛行、或いは週末の飛行というのは差し控えるので、非常に限られた時間の中で訓練を行うことになる。
- ・特定の具体的な訓練の時系というのは持っていないので、この後チェックさせる。

【苫小牧市議 富岡隆】

①今回は岩国から来ているが、本当に沖縄の負担軽減になるのか。沖縄の実態も含めて負担軽減になっているのか。

〈回答〉

- ・今回の訓練に関しては、沖縄の負担軽減に繋がると考えている。
- ・この移転訓練に関しては、日本のいろいろな所で実施されているトレーニングである。
- ・千歳も含め、様々な地域で移転訓練を実施しているわけで、本来であれば嘉手納で実施されるべき訓練が、他の地域に分散させて訓練をやっているということで、今回のATRに関しても、沖縄の負担軽減に繋がると確信している。

②今回岩国から千歳で22日までの予定となっているが、岩国から沖縄に行つて訓練はされていないというふうに考えてよいか。

〈回答〉

- ・本来であれば嘉手納でやるべき訓練をこちらで移転しているので、嘉手納で訓練はやっていないと考えている。

●北海道防衛局による説明会

【苫小牧市側の事前質問】

- ・通常訓練も含めて、市街地上空を飛行し騒音苦情が出るケースもあることから、騒音ももちろんだが、安心・安全という観点から、訓練における市街地周辺の飛行ルートの詳細について教えていただきたい。

〈回答〉 第2航空団

- ・戦闘機の飛行経路、離陸経路、着陸経路だが、公示されている日本側の戦闘機が通る経路と、米側が通る経路については、全く同一経路である。
- ・管制の都合上、若干管制が遠くに回ってしまうことなどあるかも知れないが、全て管制の指示に従って飛行しており、米側もそのようにするので安心してほしい。

【朝日新聞】

①訓練移転がなぜ今の時期なのか。

1月15日、16日はセンター試験がある。土日はやらないということだが、受験生にとってはとても大事な時期なので、2月や12月でもいいのではないか。

〈回答〉

- ・この移転訓練については、日米双方の訓練の状況であるとか、施設の使用状況を考慮して日米間で調整して決定しているということ。
- ・当然、土日はしないことになっているが、確かに試験実施前にこのような訓練が行われるのは非常に申し訳なく思う。
- ・やはりそれはいろいろ部隊の方の運用の関係もあり、その調整の中で決まったこと。
- ・実際、試験の予定があるというのは、日本側は当然知っていた。
- ・実際、本省レベルの方で調整しているため、詳しい内容については、私のほうでは承知していない。
- ・当然、土日の訓練は実施しないという前提で調整している。

②時間帯について、先ほど米軍に聞いたがわからないと。たぶんハンドリングは防衛局でやっていると思うので教えてほしい。

〈回答〉 第2航空団

- ・訓練に関しての時間帯ですが、細かい時間帯というのはいろいろ関わる場所であり、日々変わって、その日ごとで違うので、今まとめてお話しすることはできない。大方枠でいくと、概ね午前1回、午後1回程度で計画をされていくと認識をしている。
- ・基本的にはデイタイムの時間帯で終わると思う。
- ・夜間に入らない時間で終わるように計画は立てている。
- ・先ほど申し上げたように訓練自体が戦闘機同士の空中戦の模擬訓練になるので、夜の訓練は難しくなり、基本的にはしませんというふうに考えていただきたい。

【北海道新聞】

- ・米軍基地再編の関係で沖縄の負担軽減の例として、参考資料③に騒音観測の数字をあげていただいたが、平成18年度は94.0W、94.2Wですが、環境基準の騒音とされるレベルというのは70W前後の数字だったような気がする。確かに今回の数字では減っているが、環境基準より高い数字が沖縄の負担軽減になったと言えるのか。

〈回答〉

- ・うるささ指数だが、こちらは音響の強度、デシベルやひん度、継続時間や発生時間などを考慮した単位になっている。
- ・一般論だが、ここにあげている期間中の仮に昼間の騒音発生回数を1,000回とした場合、91デシベルぐらいでは、地下鉄の車内の音程度で、その発生回数が94Wだと1,000回程度、それに比べて89.4Wになると350回程度、1/3くらい減少したというような内容となる。ただ、いろいろ捕らえ方があり、ひん度とか継続時間、強度などいろんな関係があるので、昼間の発生回数が1,000回とした場合、350回減という数字になる。
- ・デシベルだと簡単だがW値だと非常に難しいところがあり、なかなか上手く説明はできない。

【NHK】

- ・ブリーフィングの時出た墜落事故に関して、防衛局としても説明を求めたい。

〈回答〉

- ・先ほどの墜落事故について、我々として報道は知っているが、事故の発生状況など網羅的に承知していない。
- ・実際の運用を行っている米軍においては、米軍基地とか安全に十分考慮したうえで、適切な再発防止のための措置がとられているものと考えている。
- ・日米問わず訓練に参加している航空機については、平素より定期整備とか、飛行前飛行後の点検等を指導しているので、十分な安全を確保しているものと承知している。

【苫小牧市議 小野寺幸恵】

- ・事前に私たちの会派から4つの質問項目を文書で提出しており、最終的には3項目の質問にしっかりと回答をしていただきたい。

〈回答〉

- ・それについては米側と調整させていただき、質問があったことに関しては伝えさせていただき、回答させていただく。

【千歳地区整備協会】

- ・以前にも負担軽減に繋がっているものを、具体的に数字で出していただきたいということをお願いしたが、回答はなかった。私たちは直接嘉手納に行って、嘉手納基地周辺住民からいろいろ話を伺ってきた。住民も負担軽減には繋がっているだろうと、ただ、目に見えるものは何もないと言っていた。今日示された数字の中で、訓練移転したからといって騒音測定の数値が下がるというのは、私は理解できない。例えば、訓練回数が6基地やグアムに移転したから訓練の離発着数がどれだけ減っているとか、そういった示し方をしていただけると、私たち地域住民にとっても負担軽減に繋がっているということで、よりいっそう訓練を理解して受け入れられると思うので、そういったものをしっかり示していただきたい。

〈回答〉

- ・これまでも沖縄の防衛局で、嘉手納飛行場周辺において、目視により確認した1日あたりの平均離発陸回数というのがある。
- ・グアム等への移転訓練実施前の平成22年度は123回だったが、グアム等への移転訓練実施後の平成23年度から26年度の平均で106回となっており、軽減されていると思っている。
- ・いずれにしても、われわれの方もいろいろ勉強させていただき、どのようなことができるか検討させていただきたい。

千歳基地への訓練移転（共同訓練）について

平成28年1月12日（火）



北海道防衛局

目 次

- 1 在日米軍再編に係る訓練移転
- 2 今回の訓練（共同訓練）の概要
- 3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置
 - （1）現地連絡本部の編成
 - （2）現地連絡本部の業務
- 4 これまでの訓練移転の実績
- 5 連絡協議会での要請等に対する回答

1 在日米軍再編に係る訓練移転

訓練移転の経緯

●再編の実施のための日米ロードマップ（平成18年5月1日）に基づき、二国間の相互運用性の向上と在日米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、平成18年度以降、米軍の嘉手納、三沢及び岩国飛行場から自衛隊の千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原基地への航空機の訓練移転を実施

●また、平成22年5月の「2+2」共同発表に基づき、平成23年1月、日米合同委員会において、移転先として新たにグアムなどを追加するとともに、訓練の規模の拡大が合意された。同年10月、日米合同委員会において、訓練実施場所などの詳細について合意された後、初めてグアムなどへの訓練移転が行われ、その後も実績を重ねている。

さらに、平成26年3月、三沢対地射撃場を追加することについて日米合同委員会で合意。



《FA-18》



《F-15》



2

2 今回の訓練（共同訓練）の概要

項目	米軍	航空自衛隊
期日	平成28年1月12日(火)～22日(金)	
参加部隊	第12海兵航空群 (岩国)	第2航空団(千歳) 北部航空警戒管制団(三沢) 警戒航空隊(三沢)
演練項目	戦闘機戦闘訓練等	
訓練空域	北海道西方空域(積丹半島西方の空域)、三沢東方空域(日高南方の空域)	
参加規模	タイプII訓練	
	FA-18×5機程度 人員70名程度	F-15×4機程度 E-2C×1機程度

- 第12海兵航空群
第12海兵航空群は、海兵航空団に属しており、その任務は、攻撃航空支援、能動的もしくは受動的な電子妨害手段を含む航空偵察、航空機とミサイルの管理などにより艦隊海兵隊を支援する航空作戦を実施。
- 第2航空団
第2航空団は、航空自衛隊北部航空方面隊に属しており、その任務は、2個飛行隊を持つ航空団であり北部日本における領空侵犯に対する対処、防空行動、陸上自衛隊の地上行動及び海上自衛隊の海上行動に対する支援任務を実施。
- 北部航空警戒管制団
北部航空警戒管制団は、北海道及び東北を防空担当区域として、9個のレーダーサイトと1個の移動警戒隊などのレーダーシステム及び防空指令所における自動警戒管制システムをもって、北日本周辺上空の警戒監視を行っている部隊
- 警戒航空隊
警戒航空隊は、E-767(AWACS)を浜松基地に、E-2Cを三沢基地及び那覇基地にそれぞれ配備し、早期警戒を任務としている部隊



E-2C

3

3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置－（1）現地連絡本部の編成



3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置－（2）現地連絡本部の業務

- 地元自治体、関係機関、報道機関への情報提供
（訓練実施の有無）（騒音測定結果（速報値））など
- 各種問い合わせへの対応
- F A－1 8及びF－1 5の騒音測定の実施
- 米軍への通訳支援、広報支援
- 米軍への食事・飲料水の調達等の支援



現地説明会実施状況



米軍ブリーフィング 実施状況



騒音測定作業状況

4 これまでの訓練移転の実績

年 度	国 内	国 外	千歳基地での訓練
平成18年度	1回	—	実施せず
平成19年度	8回	—	2月実施 4日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×4機
平成20年度	5回	—	12月実施 5日間 タイプI 嘉手納飛行場 F-15×5機
平成21年度	8回	—	4月実施 4日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×5機
平成22年度	4回	—	11月実施 12日間 タイプII 嘉手納飛行場 F-15×12機
平成23年度	2回	3回	実施せず
平成24年度	2回	5回	9月実施 3日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×4機
平成25年度	3回	7回	7月実施 5日間 タイプII 三沢飛行場 F-16×6機
平成26年度	4回	6回	実施せず
平成27年度	5回	4回	1月実施 11日間 タイプII 岩国飛行場 FA-18×5機
計	42回	25回	千歳基地では7回目の訓練

※平成27年度は、今回の千歳基地での実施までの回数

6

5-1 連絡協議会での要請等に対する回答（平成27年12月22日）

区分	要請内容	回 答
連絡会議	① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。	協定については、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。
	② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。	千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行経路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。
	③ 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。	本道滞在中における米軍人の規律の維持については、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀肅正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、これまでと同様、当局からも米軍に申し入れを行います。
	④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。	訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。
	⑤ 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。	日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。 当局としては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。
	⑥ 説明会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。	関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。

7

区分	要請内容	回 答
北海道 単独	在日米軍の基地問題が特に注目されていることに鑑み、速やかに情報提供を行い、基地周辺に限らず、道民が不安を抱かないようにしていただきたい。	関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。
千歳市 単独	① 今後の具体的な訓練計画の策定に当たっては、協定内容を遵守していただきたい。	協定については、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。
	② 市民の不安を払拭するためには、無事故が大前提となるので、訓練の安全確保とともに、騒音や治安対策に万全の体制をとっていただきたい。	日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。 当局としては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。
	③ 千歳市では、訓練に参加する米軍人が外出することを前提として、市内の飲食店等の関係者と情報の共有化を図り、共通の理解の下で緊急の連絡体制の確認のため、調整会議を開催している。前回訓練時も開催し、その際には北海道防衛局から職員を派遣してもらい説明していただいた。今回も担当職員の派遣について、特段のご配慮をお願いしたい。	関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。 また、調整会議への出席については、参加する方向で検討させていただきます。
	④ 現地連絡本部に設置する市民からの問い合わせ電話については、前回と同様に固定電話を設置していただきたい。	当局の現地連絡本部に設置する市民からの問い合わせ電話（いわゆる苦情用電話）については、本日のご要望を踏まえ、設置する方向で検討してまいります。

8

区分	要請内容	回 答
苫小牧市 単独	① これまでの協議経過を踏まえ、協定書及び協議・確認書を遵守すること。	協定については、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。
	② 現地説明会、米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会を開催するなど、丁寧な説明を行うこと。	現地説明会の実施については、本日のご要望及びこれまでの実績を踏まえ、しかるべく検討したいと考えております。 また、米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学についてですが、米側へしかるべく伝えたいと考えております。
	③ 米軍人の外出時等の対応及び訓練に関する情報提供を速やかに行うこと。	関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。 また、米軍人の外出時等における局の対応についてですが、これまでの実績を踏まえ、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。
	④ 戦闘機や輸送機の事故が頻発しており、住民は安全面で非常に不安を抱えていることから、機体の点検等を徹底し、安全確保に努めること。 また、発生した事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。	日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。 当局としては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。 また、関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。
	⑤ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。	訓練終了後の「検証」につきましては、これまでの実績を踏まえ、適切に対応してまいりたいと考えております。

9

区分	要請内容	回 答
苫小牧市 単独	⑥ 米軍帰還の際も、深夜・早朝、土・日などに飛行することのないよう配慮すること。	深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないよう米側にも求めてまいりたいと考えております。
	⑦ これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担軽減がどの程度軽減されたのか、期限を決めて目に見える形で検証すること。	米軍再編に係る訓練移転については、これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまでに41回実施しており、今回の千歳で42回目である。 この訓練移転に伴い、嘉手納飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと認識している。今後とも米側に対し、飛行場周辺の騒音軽減が図れるよう一層の協力を求めてまいるとともに、訓練移転を積み重ねるなど、可能な限り地元負担軽減に努めていく考えである。

10

5-2 連絡協議会での要請等に対する回答（平成28年1月5日）

区分	要請内容	回 答
北海道	只今、千歳基地における日米共同訓練の具体的な計画の説明があったが、先月22日の協議会の際にも、「連絡会議」として、協定の遵守など6項目、また、千歳市、苫小牧市から、それぞれ何点か要請し、貴局からご回答いただいたところ、連絡会議として、重ねてのお願いとなるが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。	協定の遵守、規律の維持、安全確保及び情報提供等のお話しのありました「6項目」については、先月（12月22日（火））の連絡協議会においてもお答えさせていただきましたとおりです。 当局といたしましては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めていく考えであり、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。
千歳市	去る、12月22日に開催されました本協議会において要請させていただきましたが、再度、協定の遵守とともに「訓練全般にわたる安全の確保と、万が一にも事件・事故が発生しないよう米軍人の規律維持を図っていただきたいこと」を重ねて申し上げます。	協定の遵守、規律の維持、安全確保及び情報提供等のお話しのありました「6項目」については、先月（12月22日（火））の連絡協議会においてもお答えさせていただきましたとおりです。 当局といたしましては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めていく考えであり、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。
千歳市 (質問事項)	① 機材を輸送する輸送機の展開・撤収の日程について	輸送機の展開・撤収の日程についてですが、戦闘機については、本日お知らせしたとおり、1月12日（火）に展開し、22日（金）に撤収する予定であります。 人員、機材等の輸送については、現時点では、訓練の前後を予定しており、到着並びに出発しました際には、お知らせいたします。

11

区分	要請内容	回 答
千歳市 (質問事項)	② 米軍関係者の宿泊場所及び米兵の外出の可能性について	訓練期間中の米軍関係者の宿泊場所についてですが、訓練にあわせて来道する在日米軍司令部（横田）の関係者（シビリアン）数名が千歳基地外に宿泊しますが、訓練に参加する岩国の部隊については、基地内に宿泊する予定と聞いています。 また、宿泊先につきましては、セキュリティに関する事柄でもあり、公表は差し控えて頂きます。 また、米兵の外出の可能性については、米軍の指揮官の判断により決定されることとなりますが、過去の例からみて、外出があることが予想されます。
苫小牧市	12月22日開催の本連絡協議会において、北海道・千歳市・苫小牧市で構成する連絡会議として、また苫小牧市としても協定等の遵守のほか、機体点検の徹底など、訓練の安全管理及び米軍人の規律の維持について要請したところですが、市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。	協定の遵守、規律の維持、安全確保及び情報提供等のお話のありました「6項目」については、先月（12月22日(火)）の連絡協議会においてもお答えさせていただきましたとおりです。 当局といたしましては、訓練移転の実施に際し、航空機の更なる安全確保について、米側に求めていく考えであり、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。
苫小牧市 (質問事項)	① 今回の訓練はタイプⅡということで、土日を挟む日程となり、米兵の外出・外泊が予想されますが、外出・外泊の対応について情報提供していただけるのか。 ② 今回は冬期間の訓練となりましたが、過去に行われた12月、2月の訓練移転では、訓練出来なかった日が多かったことから、この厳冬期に計画通りの訓練が実施できるのか。	米兵の外出・外泊時の対応については、米軍人の案内（サポート）及び通訳の支援等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。 厳冬期における訓練の実施についての質問ですが、今回はこれまでと同様に戦闘機による戦闘訓練等を行う予定であり、これまでの訓練と同様に厳冬期に限らず天候等により訓練が計画通りに実施できない場合も無いとは言えないが、これはやむを得ないものと考えています。

12J

【参考資料①】平成27年度訓練計画

◆米軍再編に係る訓練移転に関する平成27年度計画について（平成27年3月25日）

- 1 米軍再編に係る訓練移転については、10回程度の実施を目標に計画する予定です。
- 2 当該移転訓練は、日米の相互運用性の向上及び嘉手納をはじめとする米軍飛行場周辺の騒音軽減を目的として実施されるものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。
- 3 なお、個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

（参 考）

訓練移転元の米軍飛行場：嘉手納、岩国、三沢飛行場

訓練移転先：千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の各自衛隊基地並びにグアム等

本年度は、築城基地及びグアム等において実施しており、千歳は9回目

【タイプⅠ訓練】1回につき、1～5機の米軍機が、1～7日間参加する訓練

【タイプⅡ訓練】1回につき、6～12機の米軍機が、8～14日間参加する訓練

【参考資料②】地元自治体との協定等

◆米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定（平成19年1月26日）

北海道防衛局と千歳市及び苫小牧市との間でそれぞれ締結

【内 容】■千歳基地の位置付け ■生活環境の整備について

■市民の安全・安心対策について

■移転される米軍機の訓練形式等について

■地元への情報提供について

◆米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会（平成19年1月29日）

北海道防衛局、北海道、千歳市及び苫小牧市との間で設置

訓練計画の情報提供に関すること等について協議するために設置

【オブザーバー参加】

厚真町、安平町、恵庭市、北広島市、栗山町、長沼町、由仁町

【参考資料③】米軍再編に係る航空機の訓練移転について

米軍再編に係る航空機の訓練移転について

米軍再編に係るグアム等への航空機の訓練移転は、平成22年5月28日の「2+2」共同発表に基づく、嘉手納飛行場における更なる騒音軽減に資する措置であり、平成26年9月、10月、12月及び平成27年2月に、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練をグアム等へ移転して実施しました。

○訓練移転期間中における嘉手納飛行場の平均騒音発生状況

項目	騒音測定場所		備 考
	滑走路西側	滑走路東側	
嘉手納飛行場所属→グアム等の訓練移転期間 平成26年9月5日～9月28日	89.2W	90.6W	F-15×16機、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等
岩国飛行場所属→グアム等の訓練移転期間 平成26年9月8日～10月10日	89.4W	91.3W	FA-18×16機、空中給油機×2機、MV-22×4機等
嘉手納飛行場所属→新田原基地の訓練移転期間 平成26年10月18日～10月31日	90.8W	93.6W	F-15×12機
嘉手納飛行場所属→グアム等の訓練移転期間 平成26年12月3日～12月19日	89.2W	93.4W	F-15×18機、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等
三沢飛行場所属→グアム等の訓練移転期間 平成27年2月4日～2月28日	91.0W	92.0W	F-16×14機等
嘉手納飛行場所属→グアム等の訓練移転期間 平成27年2月9日～3月2日	90.5W	91.2W	F-15×18機、空中給油機×3機、早期警戒管制機×2機等
平成18年度（訓練移転開始前）	94.0W	94.2W	

出典：平成27年3月31日「沖縄防衛局広報」より

【参考資料④】再編交付金（H19～H27）

（単位：百万円）

特定防衛施設	市町村	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	計
千歳飛行場	苫小牧市	22	223	223	223	223	223	195	167	139	1,638
	千歳市	45	446	446	446	446	446	391	335	279	3,280
計		67	669	669	669	669	669	586	502	418	4,918

※事業毎の金額は単位未満四捨五入で整理しているため、合計の金額とは付合しない場合がある。

MEMO



千歳基地への訓練移転実施内容(結果)について

期 間	平成28年1月12日(火)～平成28年1月22日(金)			
訓練回数	1月13日	9:09～10:19	日本海側	米軍FA-18×1機、自衛隊F-15×2機
			太平洋側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
		14:10～15:11	太平洋側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
	14日	14:18～15:31	日本海側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
		14:53～16:05	日本海側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
	15日	9:11～10:21	日本海側	米軍FA-18×3機、自衛隊F-15×2機
		14:10～15:38	日本海側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
	18日	9:37～10:53	日本海側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
	20日	9:11～10:48	太平洋側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×6機
		14:09～15:29	太平洋側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×2機
	22日	9:23～10:57	日本海側	米軍FA-18×2機、自衛隊F-15×4機
	計 10 回		日本海側 7 回	米 軍 FA-18 × 22 機
			太平洋側 4 回	自衛隊 F-15 × 28 機
	※ 1月13日午前の訓練は、1回とカウント。			
参加部隊	米 軍： 第12海兵航空群(岩国) 航空自衛隊： 第2航空団(千歳)、北部航空警戒管制団(三沢)、警戒航空隊(三沢)			
使用基地	千歳基地			
演 練 項 目	戦闘機戦闘訓練等			
使用訓練空域	北海道西方空域、三沢東方空域			
参加規模	タイプII訓練 米 軍： FA-18×5機 パイロットを含む米軍の人員 約70名 航空自衛隊： F-15×6機、E-2C×1機			
米 軍 の 移 動 関 係	1月 7日： 米軍の人員約10名(民航機使用) 到着 8日： 米軍の人員約50名(米軍輸送機) 到着 12日： 米軍FA-18×4機・人員8名 到着 ： 米軍FA-18×1機・人員2名 到着 15日： 米軍の物資(米軍輸送機) 到着 19日： 米軍FA-18×1機が機体整備のため 帰還 20日： 米軍FA-18×1機 着陸 22日： 米軍FA-18×5機・人員10名 帰還 23日： 人員輸送のため米軍輸送機 到着 ： 米軍輸送機 帰還 ： 米軍の人員約60名 帰還			
米 軍 人	外出あり(千歳市内)			
現 地 連 絡 本 部	設 置:平成28年1月7日(木)		閉 所:平成28年1月23日(土)	

訓練期間中の苦情・問い合わせ結果等について

【苫小牧市】

苦 情 0 件

問い合わせ等 1 件 ・ 戦闘機は飛んだのか

【千歳市】

苦 情 0 件

問い合わせ等 1 件 ・ 飛行時間の確認

【現地連絡本部】

苦 情 0 件

問い合わせ等 2 件 ・ F A - 1 8 はいつ来るのか
・ F A - 1 8 の見学について

訓練移転に伴う騒音測定結果について

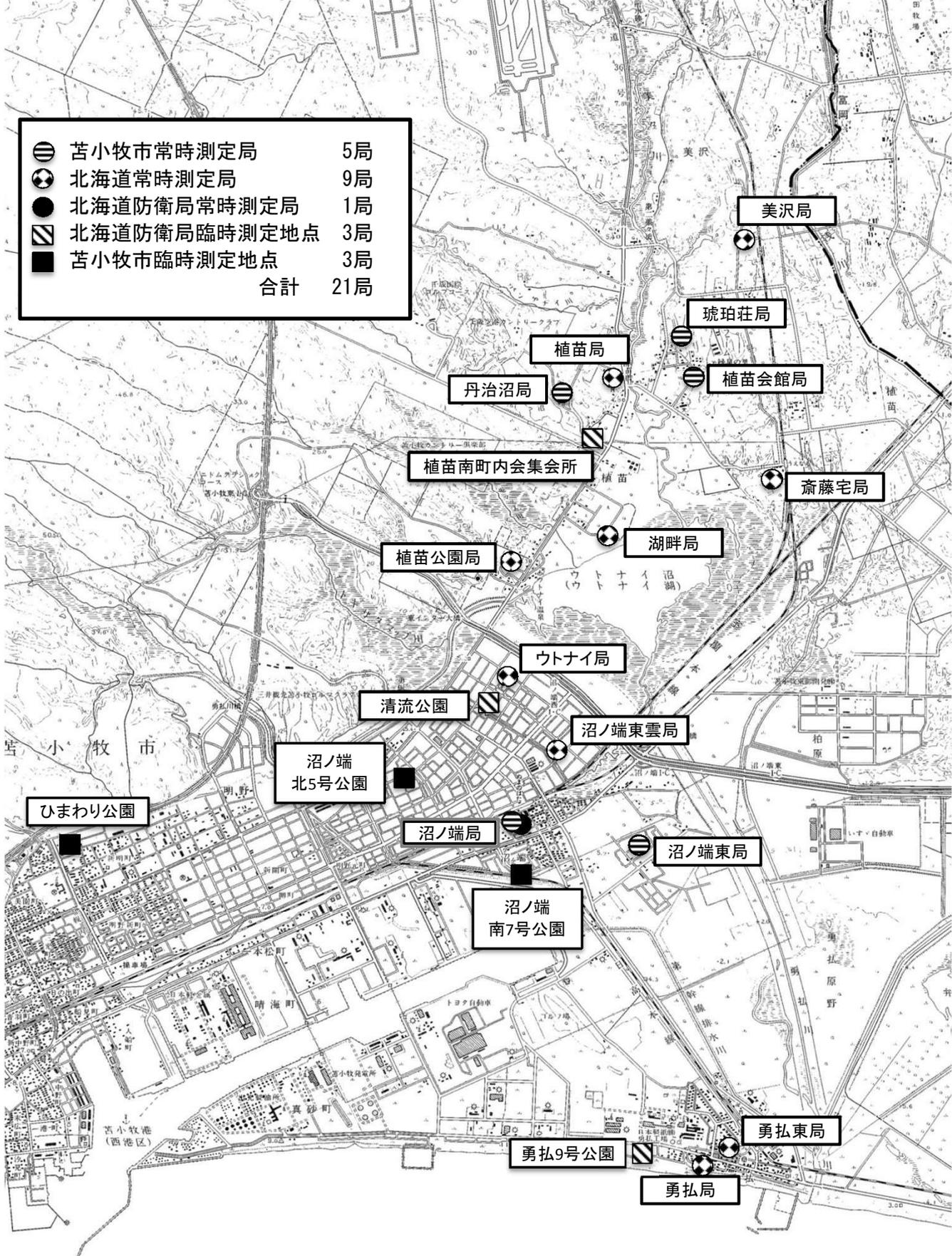
平成 28 年 1 月実施

資料

- 1 訓練移転に伴う騒音測定地点
- 2 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果(dB 値)
(苫小牧市臨時測定点および苫小牧市内常時測定局分)
- 3 苫小牧市内航空機騒音常時測定局 Lden
- 4 国の常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果
- 5 評価

平成28年1月 訓練移転に伴う騒音測定地点

⊕	苫小牧市常時測定局	5局
⊙	北海道常時測定局	9局
●	北海道防衛局常時測定局	1局
▨	北海道防衛局臨時測定地点	3局
■	苫小牧市臨時測定地点	3局
		合計 21局



平成28年1月 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果(苫小牧市臨時測定点および苫小牧市内常時測定局分)

【騒音測定結果】 (米):米軍機 (自):自衛隊機

日時・離着の別・機種		測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																	
			苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局									
			沼ノ端北5号公園	沼ノ端南7号公園	新明町ひまわり公園	植苗会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗公園局	勇払局	沼ノ端東雲局	勇払東局	
1月12日(火)	飛来																			
	飛来	千歳側着陸	FA-18(米)×4機 14:50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		苫小牧側着陸	FA-18(米)×1機 16:22	82.1	87.1	-	62.8	77.1	64.7	72.0	86.5	-	88.4	-	72.3	-	92.0	-	81.7	-
1月13日(水)	訓練	訓練空域:太平洋方面(B)および日本海方面(C)																		
	午前	苫小牧側離陸	F-15(自)×2機 9:09	-	-	-	75.3	76.8	75.6	-	-	79.8	70.1	76.6	74.0	-	71.0	-	-	-
			F-15(自)×2機 9:15	65.2	72.2	-	74.7	80.2	72.2	74.8	72.7	78.1	80.4	72.4	77.4	70.8	77.2	-	80.5	-
			FA-18(米)×2機 9:20	-	73.8	-	78.7	83.8	79.3	75.2	73.0	85.2	74.5	74.3	78.8	-	79.1	-	72.4	70.8
			FA-18(米)×1機 9:23	-	-	71.8	-	65.0	66.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		千歳側着陸	FA-18(米)×1機 10:06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×2機 10:14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機 10:16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×2機 10:19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	午後	苫小牧側離陸	F-15(自)×2機 14:10	72.6	69.0	-	75.0	83.2	75.2	69.7	70.5	80.2	78.9	70.0	76.0	-	79.4	-	75.0	70.9
			FA-18(米)×2機 14:16	73.9	74.4	-	76.0	84.3	76.6	77.5	76.8	83.3	78.7	72.6	78.6	71.3	80.0	-	78.7	-
		千歳側着陸	F-15(自)×2機 15:07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機 15:11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1月14日(木)	訓練	訓練空域:日本海方面(C)																		
	午前			訓練中止																
	午後	千歳側離陸	F-15(自)×2機 14:18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機 14:36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×2機 14:53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機 15:09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		苫小牧側着陸	F-15(自)×2機 15:26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機 15:31	81.6	81.1	-	-	76.4	64.2	69.1	73.0	71.1	91.2	-	76.1	-	91.4	70.5	77.0	-
			FA-18(米)×2機 16:02	77.4	63.8	-	-	82.6	70.1	66.4	73.9	78.8	80.3	-	77.0	-	79.7	-	-	-
			F-15(自)×2機 16:05	80.7	-	67.5	-	89.7	77.6	70.6	76.0	85.5	88.2	-	84.9	75.2	89.1	-	80.6	-

測定場所			ピーク騒音レベル(dB)																	
			苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局				北海道常時測定局										
			沼ノ端 北5号 公園	沼ノ端 南7号 公園	新明町 ひまわり 公園	植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局	
日時・離着の別・機種																				
1月15日(金)	訓練 訓練空域: 日本海方面(C)																			
午前	千歳 側離陸	F-15(自)×2機 9:11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		FA-18(米)×2機 9:25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		FA-18(米)×1機 9:26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	苫小牧 側着陸	FA-18(米)×1機 10:11	81.7	70.0	70.9	-	72.8	63.2	70.3	73.4	-	92.8	-	-	-	84.9	-	80.1	-	-
		10:07:00	10:07:19	10:07:01	-	10:07:18	10:07:23	10:07:09	10:07:03	-	10:07:13	-	-	-	10:07:13	-	10:07:17	-	-	
		FA-18(米)×2機 10:19	74.8	-	82.1	-	70.5	-	-	69.7	-	80.6	-	-	-	77.5	-	72.7	-	-
		10:15:40	-	10:15:19	-	10:16:06	-	-	10:15:53	-	10:15:49	-	-	-	10:15:51	-	10:15:52	-	-	
	F-15(自)×2機 10:21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
午後	千歳 側離陸	F-15(自)×2機 14:10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		FA-18(米)×2機 14:32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧 側着陸	FA-18(米)×2機 15:35	79.5	84.8	-	-	78.3	63.7	84.2	95.9	70.4	87.4	-	74.7	-	86.0	-	82.9	-	
		15:32:51	15:32:10	-	-	15:33:40	15:34:03	15:32:22	15:32:17	15:33:42	15:32:48	-	15:33:44	-	15:33:00	-	15:32:27	-	-	
	F-15(自)×2機 15:38	65.7	77.2	-	-	65.7	-	60.6	77.4	-	76.8	-	-	-	74.4	-	-	-	-	
	15:35:28	15:35:48	-	-	15:37:10	-	15:36:00	15:35:56	-	15:36:25	-	-	-	15:36:32	-	-	-	-		
1月18日(月)	訓練 訓練空域: 日本海方面(C)																			
午前	千歳 側離陸	F-15(自)×2機 9:37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		FA-18(米)×2機 9:43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧 側着陸	FA-18(米)×2機 10:51	73.8	-	69.3	-	76.6	62.3	-	63.3	70.6	75.6	-	-	-	79.4	-	-	-	
		10:47:01	-	10:46:49	-	10:47:22	10:47:27	-	10:47:04	10:47:21	10:47:11	-	-	-	10:47:17	-	-	-		
	F-15(自)×2機 10:53	-	-	66.3	-	64.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	-	-	10:49:26	-	10:49:54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
午後	訓練中止																			
1月19日(火)	帰還																			
午前	訓練中止																			
午後	訓練中止																			
帰還	千歳 側離陸	FA-18(米)×1機 14:44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

日時・離着の別・機種			測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																	
				苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局				北海道常時測定局										
			沼ノ端北5号公園	沼ノ端南7号公園	新明町ひまわり公園	植苗会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗公園局	勇払局	沼ノ端東雲局	勇払東局		
1月20日(水)	訓練・飛来	訓練空域:太平洋方面(B)																			
	午前	千歳側離陸	F-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			9:11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			F-15(自)×4機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				9:19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				9:37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			苫小牧側着陸	F-15(自)×2機	-	-	-	68.1	78.0	65.2	71.0	-	76.0	-	-	76.8	74.0	-	-	-	-
			10:38	-	-	-	10:34:39	10:34:46	10:34:56	10:34:21	-	10:34:45	-	-	10:34:41	10:34:27	-	-	-	-	
			FA-18(米)×2機	81.5	89.0	-	-	77.7	-	85.6	93.3	75.8	96.1	-	79.2	-	95.3	-	89.4	-	
			10:41	10:37:37	10:37:13	-	-	10:38:32	-	10:37:27	10:37:11	10:38:17	10:37:53	-	10:38:49	-	10:38:19	-	10:37:37	-	
			F-15(自)×2機	-	-	-	-	73.7	-	69.7	-	71.8	78.9	-	-	-	79.6	-	74.9	-	
			10:45	-	-	-	-	10:41:22	-	10:40:55	-	10:41:28	10:41:14	-	-	-	10:41:20	-	10:41:09	-	
			F-15(自)×2機	-	-	-	64.8	65.0	64.9	66.2	-	-	74.7	-	72.1	-	74.1	-	72.1	-	
			10:48	-	-	-	10:43:48	10:43:53	10:43:50	10:43:09	-	-	10:43:37	-	10:43:25	-	10:43:34	-	10:43:25	-	
	飛来	苫小牧側着陸	FA-18(米)×1機	81.6	95.3	-	-	74.5	-	78.6	96.5	-	97.8	-	77.7	-	91.9	79.8	90.6	73.0	
				10:25	10:22:43	10:22:07	-	-	10:23:44	-	10:22:25	10:22:14	-	10:22:49	-	10:23:41	-	10:23:10	10:21:17	10:22:38	10:21:15
	午後	千歳側離陸	F-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				14:09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				14:41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		苫小牧側着陸	FA-18(米)×2機	88.1	92.5	63.0	-	78.0	-	-	96.4	74.9	94.9	72.1	77.4	-	89.0	81.0	90.6	79.8	
			15:25	15:21:40	15:20:55	15:22:08	-	15:23:38	-	-	15:21:53	15:23:33	15:21:42	15:21:44	15:22:50	-	15:22:07	15:20:58	15:21:38	15:21:07	
			F-15(自)×2機	68.3	66.1	-	-	70.3	-	74.5	67.6	-	81.9	-	-	-	73.8	-	77.7	-	
			15:29	15:25:13	15:24:56	-	-	15:25:25	-	15:24:48	15:24:55	-	15:25:05	-	-	-	15:25:09	-	15:24:57	-	
1月21日(木)	午前	訓練中止																			
	午後	訓練中止																			
1月22日(金)	訓練・帰還	訓練空域:日本海方面(C)																			
	午前	千歳側離陸	FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				9:23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×4機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				9:31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			苫小牧側着陸	F-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				10:32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				FA-18(米)×1機	87.5	94.5	-	72.7	83.4	73.3	77.2	95.7	76.3	94.2	-	80.3	72.4	91.9	77.7	87.9	76.1
			10:43	10:40:02	10:39:36	-	10:41:57	10:41:03	10:41:58	10:39:48	10:39:44	10:41:24	10:40:18	-	10:41:08	10:41:58	10:40:40	10:39:04	10:40:07	10:39:48	
			F-15(自)×2機	84.0	75.6	-	-	67.3	-	70.9	79.4	-	87.6	-	-	-	82.0	-	-	-	
			10:46	10:44:01	10:43:42	-	-	10:44:50	-	10:44:05	10:43:38	-	10:43:56	-	-	10:44:21	-	-	-	-	
			FA-18(米)×1機	88.9	79.0	-	-	72.6	64.7	76.3	85.6	-	92.1	-	76.9	-	89.7	70.1	84.5	-	
			10:57	10:54:39	10:54:27	-	-	10:55:47	10:56:36	10:54:41	10:54:24	-	10:54:53	-	10:55:29	-	10:55:15	10:53:20	10:54:45	-	
	帰還	千歳側離陸	FA-18(米)×3機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				15:04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			19:33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

日時・離着の別・機種			測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																
				苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局				北海道常時測定局									
				沼ノ端 北5号 公園	沼ノ端 南7号 公園	新明町 ひまわり 公園	植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局
最高値	FA-18(米)	苫小牧側 離陸時	73.9	74.4	71.8	78.7	84.3	79.3	77.5	76.8	85.2	78.7	74.3	78.8	71.3	80.0	-	78.7	70.8	
		苫小牧側 着陸時	88.9	95.3	82.1	72.7	83.4	73.3	85.6	96.5	78.8	97.8	72.1	80.3	72.4	95.3	81.0	90.6	79.8	
		千歳側 離陸時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		千歳側 着陸時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	F-15(自)	苫小牧側 離陸時	72.6	72.2	-	75.3	83.2	75.6	74.8	72.7	80.2	80.4	76.6	77.4	70.8	79.4	-	80.5	70.9	
		苫小牧側 着陸時	84.0	77.2	67.5	68.1	89.7	77.6	74.5	79.4	85.5	88.2	-	84.9	75.2	89.1	-	80.6	-	
		千歳側 離陸時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		千歳側 着陸時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【参考値】

平成26年度 (年間)	最高値	-	-	-	89	99	86	87	98	91	100	88	92	86	100	94	93	93
	平均	-	-	-	66	73	67	69	72	72	71	63	71	64	70	68	68	67
これまでの訓練移転の最高値		94	93	83	82	96	85	90	96	94	99	79	94	86	97	89	96	87

【備考】

- ① 苫小牧市臨時測定局、苫小牧市常時測定局の測定値は、60dB以上の音が5秒以上継続したデータです。
- ② 北海道常時測定局の測定値は、60dB以上のデータです。
- ③ 上記表中の「-」は航空機騒音の観測が無かったことを表しています。
- ④ 上記表中の騒音値時間は最高値の発生時刻を表しています。
- ⑤ 参考値の平成26年度(年間)の測定値には、自衛隊機・民航機の両方の騒音を含んでいます。

苫小牧市内航空機騒音常時測定局 Lden

単位:dB

測定日		局舎名	苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局								
			植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東 局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ 局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局
訓練移 転 期 間	1月12日(火) ※飛来のみ	50	57	51	52	51	56	52	48	55	43	53	50	51	50	
	1月13日(水)	52	60	53	54	52	57	55	47	55	46	55	49	54	49	
	1月14日(木)	46	59	48	55	53	56	54	46	57	45	54	51	51	51	
	1月15日(金)	47	57	49	53	55	56	53	48	57	43	52	51	52	50	
	1月18日(月)	44	59	47	55	48	56	48	45	57	42	49	51	51	50	
	1月19日(火) ※帰還のみ	46	60	50	56	54	58	50	46	58	44	51	51	52	51	
	1月20日(水)	48	59	51	57	61	58	56	48	58	43	57	52	55	52	
	1月21日(木) ※訓練中止	46	60	49	56	46	57	47	47	58	43	48	52	52	52	
	1月22日(金)	49	60	52	56	57	58	54	51	58	46	52	52	55	52	

平成27年度Lden 経月変化 (苫小牧市常時測定局)

単位:dB

月	項目	苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局									
		植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東 局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ 局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局	
平成27年 度	4月	日最大	55	61	57	57	62	58	57	53	60	51	58	54	58	54
		平均	52	58	53	53	54	55	53	47	56	46	54	50	54	50
	5月	日最大	54	61	55	57	59	59	59	51	60	49	59	54	58	55
		平均	51	58	53	54	52	57	54	47	56	46	55	50	54	50
	6月	日最大	54	61	55	58	61	60	60	51	60	50	59	55	59	55
		平均	52	59	53	54	54	57	55	47	57	47	56	50	56	51
	7月	日最大	57	62	55	58	61	61	59	50	60	51	60	54	60	55
		平均	52	58	52	53	53	57	55	46	56	47	56	50	55	50
	8月	日最大	56	64	57	60	62	59	62	49	59	48	64	54	63	54
		平均	52	58	52	53	54	57	55	45	56	46	56	50	55	50
	9月	日最大	54	60	54	57	58	60	58	51	60	49	58	55	58	55
		平均	51	59	52	55	52	58	54	48	58	46	55	52	54	53
	10月	日最大	55	62	56	58	57	62	58	51	63	49	58	55	61	57
		平均	52	59	53	54	53	58	55	48	57	47	55	50	55	51
	11月	日最大	54	60	57	58	59	60	59	51	60	49	58	54	60	54
		平均	50	58	52	55	53	58	54	48	58	46	54	52	54	52
	12月	日最大	55	63	58	59	55	62	57	51	62	50	57	54	56	55
		平均	52	59	53	54	51	58	53	48	57	46	54	50	53	50
	1月	日最大	55	60	56	57	61	58	58	51	58	47	57	54	55	53
		平均	49	58	50	54	52	57	52	47	57	44	52	50	52	50

常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 離着陸時刻 機種・機数		常時測定局（ピーク騒音レベル(dB)）					臨時測定点（ピーク騒音レベル(dB)）								
			苫小牧市		千歳市			千歳市					苫小牧市			
			A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	
		沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳 霊園	青葉局	北新 ミン セ	植苗南 町内会 集会所	清流 公園	勇 9 公 園		
1月12日 到着	午後	着陸	14:50 FA-18×4機 (米軍機)	—	—	94.8	95.0	104.5	94.2	91.5	91.2	104.5	63.0	—	—	—
		離陸	16:22 FA-18×1機 (米軍機)	86.1	—	—	—	—	—	—	—	—	73.0	87.4	70.1	
1月13日 訓練 初日	午前	離陸	09:09 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	77.8	71.0	65.8	
			09:15 F-15×2機 (自衛隊機)	71.9	—	—	—	—	—	—	—	—	80.9	79.1	65.5	
		09:20 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	83.9	73.2	62.0		
		09:23 FA-18×1機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.6	64.4	65.6		
	着陸	10:06 FA-18×1機 (米軍機)	—	—	89.6	86.2	98.0	86.4	91.1	87.5	98.0	58.2	—	—	—	
		10:14 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	78.2	77.4	80.8	63.0	63.3	—	80.8	—	—	—	—	
		10:16 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	93.0	90.3	105.8	88.7	93.2	92.3	105.8	58.1	—	—	—	
		10:19 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	70.3	—	83.9	65.9	66.5	66.5	83.9	—	—	—	—	
		午後	離陸	14:10 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	80.6	78.2	65.5
			着陸	14:16 FA-18×2機 (米軍機)	78.1	—	—	—	—	—	—	—	—	84.2	76.2	61.3
	着陸	15:07 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	81.0	71.1	87.6	75.7	71.2	76.2	87.6	65.3	—	—	—	
		15:11 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	94.3	88.9	101.4	87.1	88.8	95.0	101.4	57.1	—	—	—	

常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 離着陸時刻 機種・機数		常時測定局（ピーク騒音レベル(dB)）					臨時測定点（ピーク騒音レベル(dB)）								
			苫小牧市	千歳市				千歳市					苫小牧市			
			A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	
			沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳 霊園	青葉局	北新 コミン	植苗南 町内会 集会所	清流 公園	勇9 公 園	弘号 園
1月14日 訓練 2日目	午後	離陸	14:18 F-15×2機 (自衛隊機)	—	88.5	93.9	74.2	96.6	91.2	88.5	84.7	96.6	79.3	—	—	—
		14:36 FA-18×2機 (米軍機)	—	71.1	91.4	81.4	95.3	91.3	91.2	84.8	95.3	79.8	—	—	—	
		14:53 F-15×2機 (自衛隊機)	—	87.0	93.4	81.1	96.8	90.4	88.0	85.9	96.8	75.5	—	—	—	
		15:09 FA-18×2機 (米軍機)	—	85.4	94.4	—	100.4	92.8	90.8	88.1	100.4	77.1	—	—	—	
	着陸	15:26 F-15×2機 (自衛隊機)	72.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		15:31 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.8	87.7	73.8	
		16:02 FA-18×2機 (米軍機)	74.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	81.8	83.1	—	
16:05 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.3	—			
1月15日 訓練 3日目	午前	離陸	09:11 F-15×2機 (自衛隊機)	—	83.6	90.2	82.5	97.7	98.2	89.8	83.6	97.7	79.0	—	—	—
		09:25 FA-18×2機 (米軍機)	—	80.7	89.5	79.5	93.5	91.2	88.4	79.6	93.5	77.8	—	—	—	
		09:26 FA-18×1機 (米軍機)	—	83.5	92.3	79.6	96.6	90.5	87.0	85.0	96.6	74.7	—	—	—	
	着陸	10:11 FA-18×1機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58.4	87.5	—	
		10:19 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67.2	78.4	—	
10:21 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58.4	—	—			

常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 離着陸時刻 機種・機数		常時測定局（ピーク騒音レベル(dB)）					臨時測定点（ピーク騒音レベル(dB)）								
			苫小牧市	千歳市				千歳市					苫小牧市			
			A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	
			沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳 霊園	青葉局	北新 ミン セ	植苗南 町内会 集会所	清流 公園	勇9 公 園	弘 号 園
1月15日 訓練 3日目	午後	離陸	14:10 F-15×2機 (自衛隊機)	—	83.0	93.6	81.9	97.4	90.0	87.8	86.7	97.4	75.3	—	—	—
		14:32 FA-18×2機 (米軍機)	—	84.4	90.6	78.3	93.1	90.2	87.0	83.3	93.1	76.3	—	—	—	
	着陸	15:35 FA-18×2機 (米軍機)	95.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74.4	86.5	76.0	
		15:38 F-15×2機 (自衛隊機)	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	62.8	77.1	74.1	
1月18日 訓練 4日目	午前	離陸	09:37 F-15×2機 (自衛隊機)	—	85.2	92.8	81.9	97.0	90.0	91.5	82.9	97.0	80.3	—	—	—
		09:43 FA-18×2機 (米軍機)	—	82.8	94.1	89.9	99.2	94.0	93.2	86.4	99.2	74.6	—	—	—	
	着陸	10:51 FA-18×2機 (米軍機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.5	72.5	—	
		10:53 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	65.0	—	—	
1月19日 訓練 5日目	訓練中止		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1月19日 帰還	午後	離陸	14:44 FA-18×1機 (米軍機)	—	87.6	94.6	86.2	99.2	97.1	93.1	92.5	99.2	81.0	—	—	—

常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 離着陸時刻 機種・機数		常時測定局（ピーク騒音レベル(dB)）					臨時測定点（ピーク騒音レベル(dB)）								
			苫小牧市	千歳市				千歳市					苫小牧市			
			A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	
			沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳 霊園	青葉局	北新 コミン	植苗南 町内会 集会所	清流 公園	勇9公 園	弘号 園
1月20日 訓練 6日目 及び着	午前	離陸	09:11 F-15×2機 (自衛隊機)	—	85.1	91.2	—	94.1	92.8	89.0	83.0	94.1	78.4	—	—	—
			09:19 F-15×2機 (自衛隊機)	—	88.9	94.1	—	96.5	92.2	91.0	82.9	96.5	75.9	—	—	—
			09:21 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	94.3	—	98.5	93.0	86.0	82.1	98.5	73.7	—	—	—
			09:37 FA-18×2機 (米軍機)	—	81.3	88.3	79.3	93.0	87.2	87.0	85.5	93.0	74.0	—	—	—
	午前	着陸	10:25 FA-18×1機 (米軍機)	95.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	73.1	100.0	88.7
			10:38 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78.9	—	—
			10:41 FA-18×2機 (米軍機)	94.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76.0	96.5	73.4
			10:45 F-15×2機 (自衛隊機)	79.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.5	72.2	—
	午後	着陸	10:48 F-15×2機 (自衛隊機)	75.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.2	78.0	—
			14:09 F-15×2機 (自衛隊機)	—	83.8	88.5	—	91.7	91.4	84.2	84.9	91.7	74.6	—	—	—
			14:41 FA-18×2機 (米軍機)	—	83.4	93.0	87.4	96.4	90.1	88.9	89.1	96.4	72.1	—	—	—
			15:25 FA-18×2機 (米軍機)	98.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	77.8	98.0	88.7
		着陸	15:29 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72.1	77.4	—	

常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 離着陸時刻 機種・機数		常時測定局（ピーク騒音レベル(dB)）					臨時測定点（ピーク騒音レベル(dB)）								
			苫小牧市	千歳市				千歳市					苫小牧市			
			A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	
		沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳 霊園	青葉局	北新 コセ	植苗南 町内会 集会所	清流 公園	勇9 号 公園		
1月21日 訓練 7日目	訓練中止	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1月22日 訓練 8日目 最終	午前	離陸	09:23 FA-18×2機 (米軍機)	—	84.9	96.6	88.7	101.7	95.4	92.4	91.6	101.7	77.8	—	—	—
		09:31 F-15×4機 (自衛隊機)	—	88.2	93.8	81.3	98.2	93.0	89.2	84.7	98.2	81.3	—	—	—	
		10:32 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	着陸	10:43 FA-18×1機 (米軍機)	95.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	84.2	97.1	85.3	
		10:46 F-15×2機 (自衛隊機)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72.2	86.8	—	
		10:57 FA-18×1機 (米軍機)	86.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74.1	91.0	—	
1月22日 帰還	午後	離陸	15:04 FA-18×3機 (米軍機)	—	88.1	96.8	87.9	99.7	93.0	90.1	89.2	99.7	78.1	—	—	—
		19:33 FA-18×2機 (米軍機)	—	85.9	94.5	86.8	98.5	93.0	90.0	90.0	98.5	76.8	—	—	—	

注1 No.4の青葉局は、常時測定局の数値を採用

注2 機種・機数・飛行時間欄の飛行時刻は、航空機が離陸及び着陸を行った時刻であり、各測定点での騒音発生時刻を記載したものではない

評 価

資料5

○騒音測定結果について（資料 2）

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における測定値については、平成 26 年度の当該局の最高値と比較して、同等または下回っていました。

※ 臨時測定点を含めた全局における最高値（資料 2、資料 4）

米軍機(FA-18)	清流公園(国臨時)	100.0dB(1 月 20 日 午前飛来時)
自衛隊機(F-15)	丹治沼局(市常時)	89.7dB(1 月 14 日 午後訓練着陸時)

○Lden について（資料 3）

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における日 Lden 値については、平成 27 年度の日最大値と比較して、同等または下回っていました。

今回の訓練移転における騒音については、測定値及び日 Lden 値から、第 2 航空団が行っている通常訓練と同等程度でありました。

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」 (訓練検証)の結果

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する「米軍再編に係る 千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」及び北海道としての要請

今回の訓練が、事件・事故もなく無事終了したことに、まずは安堵しているところであるが、今後も、米軍による訓練が実施される際には、地域住民が不安を抱くことのないよう、これまでと同様に

- ① 千歳市、苫小牧市と防衛局の間で締結した協定の遵守
- ② 訓練日程の早期通知など、適切な情報提供
- ③ 事件・事故が発生しないよう、安全対策に万全を期すこと

などについて、国の責任において、対応をよろしく願います。

千歳市の要請事項

この度の訓練については、協定の遵守をはじめとして、訓練計画の 2 段階による事前公表、国設置の連絡協議会の開催のほか、市民等の対応窓口となる現地連絡本部の設置など、これまで国と協議してきた事項につきまして、適切に実行されたものと受け止めております。

こうした成果もあって、訓練期間中の事件・事故などの報告もなく、当市が実施した、騒音測定の数値の結果を見ますと、自衛隊機と米軍機では、大きな差異がない数値の結果になっております。

今後とも、「市民の安心・安全の確保」のため様々な対応につきまして、特段のご配慮を改めてお願いいたします。

苫小牧市の要請事項

この度の訓練移転につきましては、協定の遵守をはじめ、北海道防衛局のご尽力によりまして、事件・事故もなく無事終了できましたことに対しまして厚くお礼申し上げ、次回以降の対応につきましても同様とされますようお願いいたします。

今回の訓練を踏まえまして、苫小牧市から要請事項がございますので、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

- 1 今回の米軍の飛来・帰還及び物資の輸送に際しては、米軍輸送機が土曜日に飛行されたことから、民航機を利用するなど、土日の飛行には十分配慮願いたい。
- 2 訓練開始前の米軍ブリーフィング及び北海道防衛局による説明会につきましては、住民代表の参加を含め、今後とも継続して開催していただきたい。
また、限られた時間であることは理解をしておりますが、質問の時間などにご配慮いただくとともに丁寧な対応をしていただきたい。
- 3 騒音につきましては、今回、当市から3回申し入れをさせていただきましたが、今後とも飛行経路等を遵守し、騒音に配慮した飛行をお願いしたい。
- 4 沖縄の負担軽減については、「一定程度軽減されているものと認識している」との回答をいただいておりますが、今後は、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか目に見える形で検証をお願いしたい。

回答【北海道防衛局】

- 地元自治体との協定の遵守についてですが、今後も引き続き、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守し、訓練移転を実施してまいります。
- 適切な情報提供についてですが、今後も引き続き、関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えております。
- 事件・事故に対する安全対策についてですが、防衛省としては、米軍関係者の規律の維持について、米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルで申し入れを行っており、今後も引き続き、訓練移転の実施に当たっては、改めて米側に求めていきたいと考えております。
また、日米を問わず、訓練に参加する航空機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後に安全点検等を実施していると承知しておりますが、今後も引き続き、訓練移転の実施に当たっては、改めて米側に求めてまいりたいと考えております。
- 市民の安心・安全の確保についてですが、これまでと同様、米軍が千歳基地滞在中は、現地連絡本部を設置し、地元自治体や報道機関への情報提供、各種問い合わせへの対応を行うとともに、周辺住民の安心・安全のために最大限努力する考えでおります。
- 米軍の人員や物資の輸送に係る米軍輸送機の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむを得ず実施する場合があります。
今回も米軍の運用上、土曜日の帰還(1.23)の際に生じたところですが、今後も引き続き、極力そのようなことが生じないよう米側に求めてまいりたいと考えております。
- 住民代表を含めた現地説明会、米側のブリーフィングの継続開催の要請についてですが、今後も継続するよう努力してまいります。
なお、これまで実施してきている米側のブリーフィングについては、米側からも実施の意向が示されたことから、実現しているものであります。
この度の貴市からのご要望については、次回の訓練移転の実施に当たっても、米側へ伝えたいと考えております。
また、質疑応答につきましても、限られた時間の中での説明会及びブリーフィングではありますが、当局としてもご要望を踏まえ検討してまいりたいと考えております。

- 千歳基地における訓練移転の実施に当たり（土曜日・日曜日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行経路、飛行方法などについて）米軍機の運航は、航空自衛隊と同様の態様であります。

当局としては、同訓練における同基地周辺の住民への騒音や安全に最大限配慮するよう申し入れてきており、今後とも、米側に求めてまいりたいと考えております。

- 昨年（27.12.22）の連絡協議会及び千歳基地における当局による現地説明会（28.1.12）の際にも回答等させていただいたところです。

いずれにしても、ご要請の沖縄の負担軽減の状況については、防衛本省とも連携しながら、引き続き、騒音状況を把握するなど努力してまいりたいと考えております。

苦小牧市の検証結果

- ・事務処理チェック表等を活用し、担当課にてシミュレーションを行うなど、事前の訓練対応準備を十分行うことができた。
- ・過去の訓練と同様に、国の連絡協議会開催のほか、住民等の対応窓口となる現地連絡本部が設置され、また、訓練計画の通知も2段階であり、地域説明会の開催など事前準備を予定どおりに行うことができた。
- ・これまでと同様に戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会が開催された。
- ・ホームページへの掲載及び庁内の情報伝達については、課全員が対応することにより、速やかな公表・伝達を行うことができた。
- ・今回の訓練移転における騒音については、米軍機による95dB以上の観測が4回あり、北海道防衛局に口頭での申し入れを行った。
- ・深夜早朝の飛来・帰還はなかったが、一部米軍人の帰還が土曜日となった。
- ・訓練期間中の苦情はなかった。
- ・今回、北海道防衛局に対し「沖縄の負担軽減について目に見える形で検証すること」を要請しているが、明確な回答が得られていないため、引き続き求めていく必要がある。

【改善事項】

- ・年末年始を挟んだため、地域説明会の開催案内を全戸配布するのに苦労したが、「広報とまこまい」の配布時期にあわせて、町内会等のご協力をいただき、説明会開催前に配布することができた。
- ・前回提案のあったフェイスブックでの周知を行い、広く住民周知ができた。
- ・町内会連合会へは概略通知について説明会を開催していたが、次回より通知文を手渡しすることとなった。
- ・勇払地区は町内会からの申出により地域説明会を開催しないこととなった。

苦小牧市航空機騒音対策協議会の意見

- ・訓練結果を報告したが、今回の訓練に対する意見は特になかった。